

Profile

この方に伺いました
小坂 光彦 さん
 (ごさか みつひこ)



阪神電気鉄道(株)新規事業推進室課長。2010年にミマモルム、2015年には読売テレビグループと共にプログラボを起業。現在、両事業を統括している。自身も入社時はプログラマからスタートした。

【カリキュラム】

ビギナー・コース
 対象:幼稚園年長～小学1年生
 月謝:9,000円(50分3回・税別)

ベーシック・コース
 対象:小学2年生～中学生
 月謝:11,000円(90分3回・税別)

アドバンス・コース
 対象:小学1年生～中学生(2年目以降)
 月謝:11,000円(90分3回・税別)

※入会金・教材費は不要

無料体験会開催中

体験会の申し込みはwebから
 詳細は [プログラボ](#) で検索

【2017年4月新規開校】
 豊中校・上本町校・六甲道校・宝塚校・
 四条烏丸校・学園前校

【2016年開校(4月開講クラス生徒募集中)】
 千里中央校・高槻校・野田阪神校・夙川校

【問】阪神電気鉄道株式会社 新規事業推進室
 ☎06-6457-2435 <http://www.proglab.education>


阪神電鉄と読売テレビグループが共同運営するロボットプログラミング教室「Prog Lab(プログラボ)」。

責任を持って携わるため、すべて直営教室で運営しています。授業では、追手門学院大手前中・高等学校教頭の福田哲也先生監修のカリキュラムを通じて、筋道を立てて考える力・物ごとを深く考える力・最後までやり抜く力を育成。これらの力をもとに、将来、子どもたちに自身の夢を実現してほしいと取り組んでいます。

テキストは、カリキュラムに基づき、すべてプログラボがオリジナルで作成し、常にブラッシュアップを続けています。また、ロボットは、世界標準の教材「教育版レゴ®マインドストーム®EV3」を使用。一人一台のロボットとパソコンを使用し全員がきっちり触れられる環境を提供。一人でも多くの子どもにロボット教育に触れる機会を持つてほしいと思っています。

普段の授業では、考察や演習、自身の考えを発表する時間を設けるとともに、大会出場期間は、2～3人でチームを組んで取り組みます。普段の授業で学んだことを他の人と議論することや、さらに、チーム内で持ち回りリーダーを担うことで周囲の意見を

授業の特徴



自由な発想を伸ばす

「扇風機」でギアの仕組みを理解する、「ペットロボット」にオリジナルの動きをつける。さらには電車に関係して「ICカードシステム」を自分たちで作ってみるなど、いずれの授業も自分たちでロボットを作成できる。テーマは実社会に直結した、子どもたちにとって親しみやすいものばかり。写真左は、ペットロボットの動きを考え、プログラミングしている様子。右は、ロボット大会に向け、チームで構造を考えて作った様々なロボットの一例。

これからの時代に求められる力を育む
Kids Programming
 キッズプログラミング

夢を実現する力を身につける

2020年度から小学校で必修化される「プログラミング教育」。この教育の魅力について、いずれの教室も直営で運営する「Prog Lab(プログラボ)」の小坂さんに話を伺いました。

ロボット教育を先導する教員が監修

まとめる力を養ってほしいとの考えからです。ロボットの制作や制御で試行錯誤し、徐々に目標に近づく過程の楽しさや苦勞した結果の成功で得る達成感を感じてもらっています。

教室に通ってほしい子どもたちは、将来においても、目標に向かって筋道を深く考え、最後まで頑張りぬく力を発揮し活躍してくれるでしょう。

**新小学1年生～新中学3年生
 ロボットプログラミング教室**



ワクワクしながらモノづくりを楽しむ生徒たち。

**「教わる」のではなく
 「自ら考え自ら学ぶ」教室**

これってどういうしくみの?という疑問から子ども達の「学び」が始まる。同教室は与えた課題をこなすだけでなく、自ら出た疑問やアイデアを試行錯誤しながら解決し、形にしていくことで自然に「プログラミング的思考」を身につけさせることに重きを置く。プログラミングが初めての子どもでも楽しく参加できるよう、講師が丁寧にサポートしてくれるので安心。まずは身近な物を使って「もののしくみ」を考えられるようにするところからスタートし、最終的には、講師によるカリキュラムに沿った指導ではなく、生徒が自分で作りたいものを自由にするドクターコースを目指す。「自ら考え行動できる子に」という指導コンセプトのまさしく最終形だ。将来どんな道に進んでも必ず役立つ論理的思考をここで身につけてみては。



毎年開催されるロボカップJr.大会のロボットサッカー競技に出場



講師は生徒の自主性を尊重しながら優しくサポート

【授業スケジュール】
各コース 水・土・日 開講

- 水曜日(16時半～)
- 土・日曜日(10時～13時・13時半～15時半)

各コース80分～120分
 ※振替授業が可能なので無駄なく受講可能。
 ※遠方から通学の場合、月1回コースも対応。

2017年度生募集に向け無料体験会開催
 <対象>新小学1年生～新中学3年生
 <日程>2月11日(土)・12日(日)・18日(土)・
 19日(日)・25日(土)・26日(日)
 ※各日定員4名

**特典「シティライフを見た」と
 体験会に参加の上、入会すると
 WAO!LABオリジナルUSBメモリをプレゼント**
 (3月15日まで)

大阪

WAO!LAB
 (ワオラボ)

大阪市北区天神橋3-2-10
 新日本南森町ビル9F


☎0120-520-503
<http://waolab.jp>



サークル 集え、元気なサークル・クラブ・ボランティア

サークル・クラブ・ボランティアなど、地域で仲間と共に活動しているみなさんをご紹介します。

「お土産で中国茶をもらったけれど、飲み方がわからない」なんていうことはないですか?中国在住時に、中国茶の豊かな香りや季節ごとの楽しみ方に魅せられて上級茶芸師の資格を取った市場さんが、「家庭でも気軽に中国茶を楽しんでもらいたい」と教室をスタート。優雅な茶芸の作法とともに、中国茶の種類やそれぞれのおいしい飲み方を伝えている。「みんなでおしゃべりしながら奥が深い中国茶の世界に触れられるのが楽しい」というメンバーは、2月5日(日)開催のローズWAMまつりでウーロン茶や紅茶といった中国茶のお点前を披露する予定。



新メンバーが増えたら午後のクラスも開講予定とのこと。自分の業秒(急須)でお茶を淹れ、お手入をして光沢を出す養壺も楽しんでいるそう。

はじめて中国茶(茨木市)
 スタート/2014年 活動/第4日曜10時～12時 場所/茨木市立男女共生センター ローズWAM(茨木市元町4-7)
 費用/1回1,000円+会場費(1回分100円程度) 問/090-4285-3190(市場)

**小学3年生～中学生
 ロボットプログラミング**



簡単なプログラム作成からスタートし、徐々にステップアップする。

茨木 興学社学園

わくわくパソコン教室茨木校

茨木市末広町1-1 井原興産ビル4F
 開校時間:火・土 10時～15時
 水・金 10時～15時 / 17時～20時
 月・木・日・祝 休校 阪急茨木市駅 徒歩1分


☎072-636-1310 (担当:木下・橋) http://www.ekiten.jp/shop_590518/

**楽しみながら考える力を伸ばす
 「ロボットプログラミング講座」4月生募集**

少人数制で丁寧な指導が好評な同教室。小学3年生以上を対象としたロボットプログラミング講座では、ブロックを組み立て、パソコンで動きをプログラミングする。その中で子どもの論理的思考力、問題解決能力を高め、考える習慣を身につける。視覚的にわかりやすい操作だから、パソコンが初めての子どもも楽しみながら学べる。まずは体験講座から始めてみよう!

<ロボットプログラミング体験会&保護者説明会開催>
 日時:①3/9(木)18時～19時半
 ②3/11(土)10時半～12時
 ③3/11(土)13時半～15時

※電話・メール(tpa-ibaraki01@kohgakusha.com)にてご予約ください。
 対象:小学3年生～中学2年生
 定員:各回最大3名まで(先着順)※お一人様1回まで
 参加費:500円+税



Kids Programming キッズプログラミング
今、習わせたい人気の習い事
 ～プログラミングで育まれる力とは～

知っておきたい コラム

この方に伺いました




株式会社チェリービット
 代表取締役
橋爪 香織 さん

大手通信機器メーカーにてソフトウェア開発等を経て起業。現在、さいたま市で子ども向けにプログラミングを楽しむ場を提供するCoderDojoSaitama代表。

昨今、習いごとの上位に名前が上がるようになってきたプログラミング。IT化が進み、子どもたちがタブレットやスマホ、パソコンを使いこなすことが当たり前になってきているなか、これからの時代に必要とされる力を育むことが期待されている。「プログラミング教室などで、プログラミングを用いてモノづくりを行う中で、現在自分の身の回りにあるもの(ロボット、自動販売機、自動改札機)が動く仕組みを知ることができたり、**発想力、コラボレーション能力、プロジェクトマネジメント、デザイン思考**などといったプロダクト開発に必要な素養が身につきます。これらの能力は将来どんな職業、仕事に就いたとしても必ず役に立ちます」と橋爪さんは言う。

橋爪さん共著のプログラミングの本



親子で絵本を読むような感覚で、楽しくプログラミングを実践できる一冊。力がつく力、伝える力が育まれる。

著者:橋爪香織、谷内正裕、阿部和広
 監修:阿部和広 価格:1,836円
 発行:日経BP社
 発行日:2014.10.20

プログラミングはwebサイトやシステム等を作っていく中で、何度も実行と検証(トライ&エラー)を繰り返すので、自然に**ものごとを考える力や創造力、問題解決能力が身につく**と言われていて、自身も子ども向けにプログラミングを楽しむ場を提供している橋爪さんには大切にしていることがあると言う。「私は『プログラミングを学ぶ』のではなく、『プログラミングで学ぶ』というポリシーで活動をしています。自分の考えたアイデアをプログラミングという手段を使って実現する。いわば表現方法の1つ、という考え方です」。文部科学省も「プログラミング的思考、を育むことを目的としており、単にコードが書けるようになることだけを求めているわけではないようだ。

「[Scratch]や[ScratchJr]などの子ども向けのプログラム開発環境を使えば、より簡単に直感的にプログラミングで作品を作れます。自分で考えた動く絵本やアニメーション、ゲーム、アプリなどを作成することができ、他の人に自分の作品を使ってもらって、『楽しい!』といった感想をもらえるとうれしいもの。難しく考えずに、まずは楽しく始めてもらいたいですね。」

【取材協力】
株式会社チェリービット
<http://cherry-bit.com>